

関西広域救急医療連携計画の改定について

平成 29 年 7 月 9 日
広域医療局

関西広域連合広域医療局では、「救急医療連携計画」（平成 27 年 3 月改定）について、事業推進計画の期間満了に伴い、今年度、上位計画である「広域計画（計画期間：平成 29～31 年度）」に対応した計画への改定を行うこととしており、有識者で構成される「関西広域救急医療連携計画推進委員会」での議論を踏まえながら、下記のとおり計画の改定作業を進めています。

記

1 委員会について

(1) 設置目的

関西全体に二重・三重のセーフティネットを構築し、「安全・安心の医療圏“関西”」の実現を図るため、府県域を越えた広域救急医療連携を推進する委員会を設置。

(2) 委員

江口 豊	滋賀医科大学教授
香川 征	徳島県病院事業管理者
加藤 正哉	和歌山県立医科大学教授
小池 薫	京都大学大学院教授
邊見 公雄	全国自治体病院協議会会長
本間 正人	鳥取大学医学部教授
溝端 康光	大阪市立大学大学院教授

2 次回委員会

- 日時 平成 29 年 10 月 4 日（水）13:30～
- 場所 メルパルク京都
- 内容 事務局から新たな連携計画の中間案を説明し、各委員からご意見をいただく。

3 今後の予定について

- 委員会 年度内に 2 回程度開催予定
- 中間案の連合委員会・連合議会への報告
- 最終案のとりまとめ・発表 平成 29 年度中